

### 第3回 益田圏域県管理河川に関する減災対策協議会 議事概要

1. 日 時 : 平成30年6月1日(金) 13:00~14:30

2. 場 所 : 益田市市民学習センター 2階 202会議室

3. 出 席 者

(協議会委員)

益田市 : 益田市長  
津和野町 : 津和野町長  
吉賀町 : 吉賀町長(代理 副町長)  
国土交通省 : 浜田河川国道事務所長  
気象庁 : 松江地方気象台長  
島根県 : 益田県土整備事務所長  
島根県 : 津和野土木事業所長

(オブザーバー)

国土交通省 : 中国地方整備局河川部  
島根県 : 防災部防災危機管理課  
島根県 : 土木部河川課

4. 挨 拶 : 益田県土整備事務所長

5. 議 事

- ・「益田圏域県管理河川に関する減災対策協議会規約」の改正について
- ・「益田圏域県管理河川に関する減災に向けた地域の取組方針のフォローアップ」について

6. その他(情報提供)

- ・「改善された防災気象情報と大雨事例」

7. 議事結果

規約改正、平成29年度の実施状況報告、平成30年度の実施予定、今後のスケジュールについて協議会に諮った。その結果、協議会構成員の賛同を頂くとともに、減災に向けて各機関が協力して取り組みを推進していくことを確認した。

## 8. 意見交換概要

### 【津和野町長】

津和野町役場・津和野共存病院は、現行（計画規模降雨）の浸水想定区域内には入っていないが、新たな（想定最大規模降雨）の洪水浸水想定区域では区域内に入るのか。

また、自衛水防推進の取組では、施設管理者が耐水化・非常用電源等の必要な対策を実施するとあるが、具体的にどのような対策か分かる範囲で教えていただきたい。

### 【事務局・県河川課】

想定最大規模の浸水想定区域では、両施設は区域内に入ると思われる。

また、耐水化等の取組は施設管理者で実施していただく取り組みとなるため、各管理者の考え方によるが、壁面の耐水加工や非常用電源装置を地下から地上に移すことも考えられる。

### 【浜田河川国道事務所長】

益田川洪水浸水想定区域図において、前提となる降雨はどのように設定されているか。

### 【事務局・県河川課】

想定最大規模降雨・・・465mm/日、ピーク 101mm/時間

計画規模降雨・・・327mm/日、ピーク 71mm/時間

### 【浜田河川国道事務所長】

浸水継続時間について凡例が12時間未満とあるが、6時間程度のランク別とする考えは可能か。雨が止み、水が引き始めると道路開放（動線確保）が行政に求められる。その際の見込みが立つのであれば有益な情報と考えられるため。

### 【県河川課】

予測であるため、ランクを細かくしすぎても精度が見合うか疑問はある。全国的な標記に合わせたランク別としている。

### 【津和野町長】

浸水想定区域図を公表するエリアについて、どのような判断に基づいて行っているのか。津和野町では津和野町内と日原町内と住宅街がある中で、津和野町内で降水浸水想定区域図が作成されたのは、浸水の可能性が高いと考えて良いか。

### 【河川課】

洪水浸水想定区域は、水位周知区間・洪水予報区間を対象としているがこれらは、県内河川を横並びにして流域の大きさ、河川延長、想定氾濫区域内の人口や資産などから判断している。津和野町内と日原町内で浸水のし易さから判断したものでは無い。